

東北大学附属図書館報

木這子



BULLETIN OF  
THE TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。

このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。

このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。

の一つとなり、この豪華な写本も、その繁栄ぶりが極彩色の絵文字や金地に窺える。その挿図を見ると生彩のある表現が随処に見られる。むろん基本的には稚拙さも多いビザンチン様式であり、挿絵画家はビザンチン画家であっただろう。しかし聖書場面の定まった挿絵と異なり、奇蹟の場面が多い聖者伝だけに、自由な表現が存在する。例えば18葉目の、隠棲の生活をおくるベネディクトが誘惑者としての女性を妄想し、後悔のあまり裸となって茨のやぶで自分を苦しめる場面とか、36葉目の、ベネディクトの弟子たちを誘惑するために7人の裸の娘が修道院に送りこまれた場面とかは、裸体図としても珍しいものとなっている。

『裸体画の歴史』を書いたケネス・クラークは同じ11世紀のヒルデスハイムの教会の浮彫りを裸体表現の始めと見ているが、この写本の方がより写実性をもっており興味深いものである。さらに計略をはかった司祭が、バルコニーが崩れて落下

する場面があるが、その三角形の破片や真逆様の人物像も他の同時代の図には見られぬ自由さを感じさせる。又、悪魔を口から吐き出す人物もいる。恐らくこの挿図画家の1人が、同じデジデリウス修道院長によって建てられたサンタンジュロ・イン・フォルミス教会堂のすぐれた「ロマネスク」壁画を担当した、と考えてみる事が出来る。

モンテ・カッシーノ修道院が建てられた場所は、かつてアポロンの神殿があったところといわれ、挿図の中にも奇妙な帽子をかぶった偶像がベネディクトにより台座から転落されているところが描かれている。このようなローマ・異教徒否定の図は、キリスト教の世界が、「古代」からの訣別して出来上ったことを示しており、さらに西欧文化が「古代・ギリシャ・ローマ」とは別の世界である、という事実を象徴しているように見える。

---

## 東北大学記念資料室だより

---

○ 学報その他で御存知のとおり、本学法文学部初代国文学教授岡崎義恵先生は、昨年8月、89才をもって逝去されたが、先生の御学恩を受けた門下の人々を中心に、追悼記念会が組織され、来る6月10日にその行事がおこなわれることとなった。当日、御遺徳を偲ぶ会合があり、有志の人々の文をあつめた「追想岡崎義恵先生」という小冊子が刊行されるよしである。また同日、岡崎先生御自作の短歌の歌碑が、片平丁キャンパスの要であるところの本部前の道路を越えた庭に建立され、除幕式がおこなわれることとなっている。

御歌は

みちのおく東北帝国大学の  
赤まつのみちくろ松の道

筆蹟は御自身の揮毫によるもの。実はこれは本記念資料室が、昭和50年吉田震太郎館長のとき、半折の軸物としてこのお歌を永く保存することを計画し、御快諾をえて成ったものである。当時は歌碑を学内敷地に建てることは極めて困難であったので、軸物にしておいたのであった。いま御逝去に際し悲しみはつきないけれども、この御筆蹟が本室に現存することが支えになって、ついに歌碑建立の実現をみたのは、我々の深い喜びである。そうして学長、文学部長、主任教授、事務局長、関係各位が、よくこの大業を成功せしめられたことを、門下各位とともに心から感謝するものである。

○ 例年の本学創立記念日前後に開かれる記念資料室展示会は、本年も6月20日(月)～25日(土)附属図書館展示ホールで催される。安井曾太郎の名作をふくむ多くの優品が出る予定。来館歓迎。

このページは  
著作権処理の都合上、  
ご覧いただけません。

## 着任にあたって

整理課長 熊谷俊夫

本年4月1日付けで整理課長を命ぜられ赴任いたしました。図書館情報大学という国立大学で最も歴史の浅い新設大学の一つから長い歴史と伝統を有する本学へ、さらにその地が筑波研究学園都市という新しく建設された科学の街から青葉の繁る杜の都、学問の街への転勤と、生活環境の大きな変化を感じているところです。どうぞよろしくお願いいたします。

館内書庫をめぐり、国宝を含む狩野文庫をはじめとする各種特殊文庫など、この大学の永年に亘って蓄積してきた蔵書の質と量とに感嘆します。地下書庫でふと手にした一冊の和装本、その中に古びて色褪せた学生の図書閲覧證が三枚挟んでありました。閲覧年月日が、明治43年1月から2月にかけての日付になっています。本学図書館の設置は明治44年ですから、これは第二高等学校時代のものであろうか。70余年前に閲覧したであろう学生のことなどが思い起され、また、文化財としての蔵書を永年に亘り後世に伝達している図書館の果たしている使命の大きさなどを感じたものでした。

近年の各種の情報の急激な増大と伝達メディアの多様化によって、我々大学図書館においても、その対応の変革を迫られています。これら学術情報の問題については、学術審議会において検討され昭和55年文部大臣に答申され、これを踏まえた国の施策が種々進められており、各大学図書館においてはその整備にそれぞれ尽力していることはご承知の通りです。学術審議会がこの問題に関し諮問を受けてから審議し答申するまでの期間を丁度文部省でこの業務の担当者として携っていた私にとって、全国的な学術情報システムが一日も早く整備されることを願わずにはられません。同

審議会がこの検討を開始したのは昭和53年4月からのことですが、この時点より2ヶ月程前のある日、それは私にとっては学術情報システムの出発点となったとも思える日のことが思い出されます。当時、学術情報流通の具体的な諸問題を解決することは焦眉の急で、国の施策立案に早急に着手するよう強く迫られていました。その日の夕方遠山情報図書館課長と担当の関係者4～5人で、文部大臣から学術審議会へ付託すべき事項と内容についての議論が始まりました。同時に、その議論の結果からの資料作り～清書、切り張り、コピー～が並行して行われていました。討議が終り資料が出来上ったのは夜の12時をとくに過ぎていました。しかし、この時刻まで他の係の課員も誰一人帰宅する者は無く、全員が資料作りに加わり手伝ってくれ、担当の係長として感謝したものでした。それはその時にここで議論されている事が、近い将来のすべての大学図書館の進路に関し重要な意味を持つであろうことを課員誰もが予感してのことであつたかと思います。すでに終電車は無くタクシーに皆と分乗して帰宅の車中で、采は投げられたりの故事が頭をよぎったものです。この日を境にして翌日から急速に進み出し先の資料をたたき台に局内、省内の諸会議を経て、学術情報資料分科会学術情報部会が4月に設置され、審議は開始されました。それからの2年間、熱のこもった審議が続けられ、時には多忙な委員のため夜間に会議が開かれたり、答申起草小委員会は土、日曜を返上して泊り込みで草稿が練られたこともあり、そして答申は世に出ました。このようなレベルで我が国全体の学術情報の問題や大学図書館の将来についてこれ程密度の濃い討議が重ねられたことはかつて無かつたと言えよう。

学術情報システムの全体像は、言わばアメーバの様な形の定まらない流動的なものと考えることが出来ます。部分部分が形づくられ、それらが繋がり一つになって全体が形成されるものである。財政事情のため、当初の計画から遅れている部分はあるが、学術情報システムは着々と進展しつつあります。それは、一次資料の収集整備、情報検索システムの開発、通信技術・情報処理技術の進歩、MARCを始めとするデータベースの形成化、図書館業務機械化の拡大、専門家の養成、そして本年度設置された文献情報センターにおける目録・所在情報システムの開発・試行への着手な

どに見ることができます。これらが有機的に結びつき一つになるのもそう遠くないと思われます。

本学においても、先般、この学術情報システム構想の一環として、本館・分館・研究所群及び部局図書室等を結ぶ図書館ネットワーク計画が立案されています。同時に、東北地区のセンター館としての役割も担うものであり、図書館業務を能率化し、利用者に情報を迅速・適確に提供し、学術研究の進展に寄与するものです。このような時期にあって、非力ながら東北大学附属図書館の発展のため専心努力する所存です。学内教職員皆様のご協力、ご支援をお願いする次第です。

## 東北大学における図書館業務機械化計画の概要について

学術審議会は、文部大臣からの諮問「今後における学術情報システムの在り方」について審議し、昭和55年1月その結果を答申した。

文部省は、この答申の趣旨に沿い、学術情報流通にかかる高度な総合的情報システムの実現を目指し、各地に存在する資源を共有化する全国的な学術情報ネットワークシステム構築の施策を推進しているところである。

本学においては、昭和57年4月、情報科学委員会第一専門委員会において「東北大学における学術情報システムの在り方」について審議した結果、この構想の全学的計画立案については、附属図書館において別途検討委員会を設置して審議することとした。

この付託を受けた附属図書館では、昭和57年9月、関係者により「東北大学附属図書館業務電算化計画検討委員会」を設置して、図書館業務の電算化処理のためのシステム構想と設計等について具体的な検討を開始した。同検討委員会の委員構成は、委員長、服藤館長（昭和57年12月から吉岡

館長）山本医学分館長、中島北青葉山分館長、下飯坂工学分館長、金田農学分館長、小島科学計測研究所長、宮崎大型計算機センター助教授の各委員である。さらに、以前から本館には業務の電算化について調査検討を進めてきた調査研究室員と館員によるワーキンググループを設け、本システムの基本的な設計と構成についての資料を提供した。

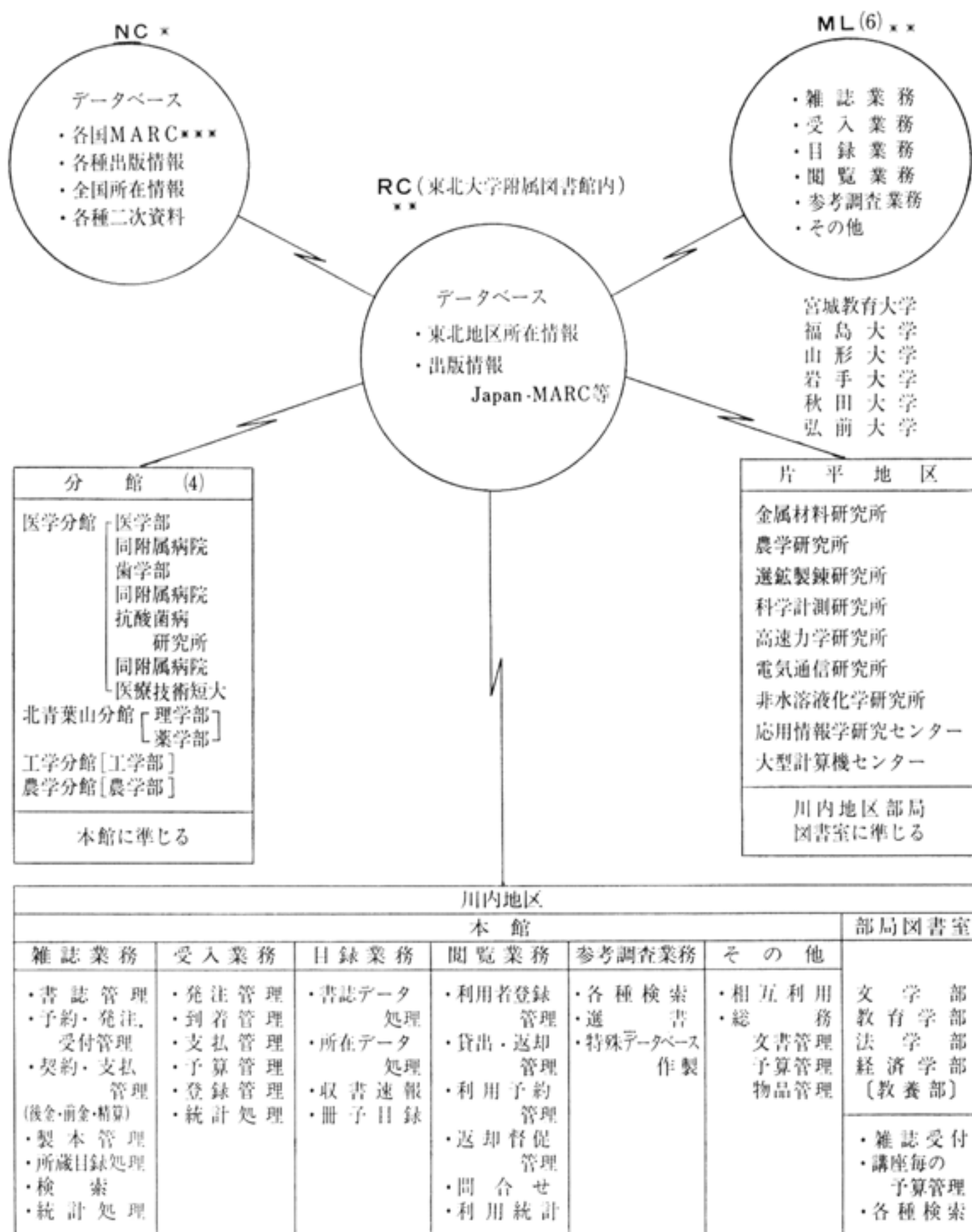
同検討委員会は、昭和57年9月から翌年1月までの間に4回開催し、十分な検討の結果、本システム構想をまとめ、昭和58年3月、情報科学委員会第一専門委員会に報告し十分な審議の下に承認を得、あわせてこの構想を実施するための所要経費については昭和59年度概算要求として提出することも承認された。なお、このことは、同年5月情報科学委員会に報告された。

### 本システムの概要

本システム構想は、全国的な学術情報システム形成の一翼を担う地域センター館として構成する

ものである（図参照）。すなわち、当館を東北地区の地域センター（RC：Regional Center）と、各大学附属図書館（参加図書館 ML：Member Library）を通信回線で連結したオンライン・ネットワーク・システムであり、近い将来全国共同

図. 地区センターとしての東北大学附属図書館学術情報システムの処理形態



利用機関として設置が計画されている中核的な学術情報センター（仮称）（NC；National Center）と有機的に連結するものである。

すなわち、本システムのハードウェアは RC システムをホスト・システムに、中型の CPU システムを持ち、本館、各分館、研究所群及び各 ML をサブホスト・システムとし、その業務量（処理能力）に応じた CPU システムと各業務の担当掛に端末（ワークステーション）を置くものである。RC は当図書館、各 ML に対し、各種のハウスキーピング（日常業務）処理に必要な書誌情報等の大規模データベースを提供するものである。つまり、当図書館及び各 ML における業務処理のため計算機システムのハードウェア・ソフトウェア及び情報資源を共有化し、あわせて、目録整理業務の標準化を進め、図書館業務全般の合理化・省力化を図り、利用者に正確で迅速な情報提供サービスを行うものである。

なお、機械化の対象業務としては、図に示されている様に、雑誌業務、受入業務、目録業務、参考調査業務等が考えられている。

## 本システムの特長

本システムの特長は次のとおりである。

(1) 図書整理（収集・受入）業務、目録整理業務、閲覧業務、雑誌業務を有機的に連結したトータルシステムである。

(2) 各国の MARC (MAchine Readable Catalog 機械可読目録)、著者名典拠ファイルを利用し、品質の高い書誌情報、所在情報のデータベースの構築を行うので、各端末から種々の用途に応じた検索が可能である。

(3) 図書館資料等の情報処理は、大量の日本語（漢字）データを対象にするので、日本語データの入出力、画面表示、各種帳票出力等が可能であ

る。

(4) 書誌情報のオリジナル入力代わりに外部データベース (Japan-MARC, LC-MARC, 学術雑誌総合目録、著者名典拠ファイルなど) からデータの自動取込みが可能であるので入力の負荷がかなり軽減される。

(5) 基本的に汎用性の高いデータベース管理システム (DBMS) でデータベースを管理するので、著者名、書名、ISBN, LC-No., 出版社など多種類の項目からの検索が可能である。

## （注）＊ NC について

学術情報システムの中核機関として学術情報センター（仮称）の設置が計画されているが、このセンターの主たる事業である図書目録・所在情報システムの開発と試行を重点的に実施するため、昭和58年4月、東京大学情報図書館学研究センターを転換して、「文献情報センター」が新設された。学術情報センター（仮称）が設置された時点でこれに吸収、併合されるものである。

## ＊＊ RC ML について

本学附属図書館が東北地区の RC となり、東北地区の6国立大学附属図書館が ML となることについては、本年2月、各大学附属図書館長の下承が得られている。

## ＊＊＊ MARC について

現在我が国では、国立国会図書館がその受入図書の書誌データを入力し、Japan-MARC として、昭和56年から一般に頒布しており、年間約6万冊分の書誌データを収録する。米国では、Library of Congress が1969年以来 LC-MARC を頒布しており、これまでに約200万件の書誌データを蓄積している。ほかに英国、フランス、ドイツを始め各国の中央図書館では MARC 化が進められている。MARC データベースを利用することにより図書館業務においては重複業務の軽減や標準化など数多くのメリットがある。

（整理課長）

## 昭和57年度文部省指定高額外国図書について

標記については、文部省より①附属図書館に蔵置すること、②学内、外の研究者の共同利用に供することを条件として、下記資料購入費予算 30,042 千円の特別配分があり、この程手続きを終え本館に備付けられ利用可能となりましたのでお知らせいたします。

受 入 掛

| 図 書 名                                                                  | 出版形態  | 冊 数                          | 内 容                                                                                      |
|------------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| U. S. Congressional Publications. 1970-1981<br>(米国連邦議会委員会刊行)<br>(物総集成) | リプリント | マイクロフィッシュ 103,220枚<br>索引 20冊 | 1971年から1981年までの米国議会の報告書類、特別出版物、委員会配布資料、公聴会資料等を年次別に集成したもので、米国議会出版物の収録数において画期的な規模をもつものである。 |

## 昭和58年度国立大学図書館関係 主要予算額事項別表

| 事 項                    | 前年度予算額<br>(補正) | 昭和58年度予算額 | 対前年度比較   |       | 備 考                                                                                                                                                                                             |
|------------------------|----------------|-----------|----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                        |                |           | 増△減額     | 伸率    |                                                                                                                                                                                                 |
| (学術情報センター関係)           | 千円             | 千円        | 千円       | %     | 千円                                                                                                                                                                                              |
| 学術情報センター<br>設置調査経費     | 2,017          | 2,017     | 0        | 0     | 大学改革等調査経費                                                                                                                                                                                       |
| 学術情報センターシステム<br>開発調査経費 | 29,111         | 29,111    | 0        | 0     | 図書館経費                                                                                                                                                                                           |
| データベース作成等経費            | 176,567        | 183,828   | 7,261    | 4.1   | (事項新設)<br>1. データベース作成経費 59,100<br>2. データベース購入費 40,772<br>3. 研究報告出版費 83,956                                                                                                                      |
| データベース作成費              | 34,000         | 34,000    | 0        | 0     | 科学研究費補助金研究成果刊行費(一般会計)                                                                                                                                                                           |
| 文献情報センター(東大)<br>の新設    | 43,488         | 90,981    | 47,493   | 109.2 | 情報図書館学研究センター(東大)を転換 △5人<br>5                                                                                                                                                                    |
| (国立学校)                 |                |           |          |       |                                                                                                                                                                                                 |
| 大学図書館専門職員研修経費          | 6,373          | 6,373     | 0        | 0     | 大学図書館職員長期研修                                                                                                                                                                                     |
| 図書館経費                  | 1,602,413      | 1,734,309 | 51,896   | 3.1   | 1. 図書館維持費 1,168,767<br>2. 図書館業務合理化経費 193,088<br>(1) 米国議会図書館目録印刷シート作成費 27,953<br>(2) 電子計算機維持費 165,135<br>大規模館(東京工業大学)・小規模館<br>(名古屋工業大学, 兵庫教育大学, 福岡教育大学)電子計算機レンタル経費等の<br>新規計上<br>3. そ の 他 372,454 |
| 図書館設備費                 | 2,811,203      | 2,521,032 | △290,171 | △10.5 |                                                                                                                                                                                                 |
| 図 書 購 入 費              | 2,742,637      | 2,466,117 | △276,520 | △10.1 | 1. 学生用図書購入費 1,600,426<br>2. 参考図書購入費 52,827<br>3. 特別図書購入費 103,453<br>4. 外国雑誌等購入費 576,044<br>5. そ の 他 133,367                                                                                     |
| 図書館近代化設備費              | 74,566         | 54,915    | △19,651  | △26.4 | 1. 図書館業務機械化装置設備費 39,444<br>2. そ の 他 15,471                                                                                                                                                      |
| (研 究 所)                |                |           |          |       |                                                                                                                                                                                                 |
| 図 書 購 入 費              | 75,224         | 76,366    | 1,142    | 1.5   |                                                                                                                                                                                                 |
| 事務機構等の整備               |                |           |          |       | 図書館事務部(部課制)の設置 1大学(弘前大学)                                                                                                                                                                        |
| 一般事務機構の整備              |                |           |          |       | 学術情報課の設置(九州大学)                                                                                                                                                                                  |
| 大学図書館職員の増              |                |           |          |       | 外国雑誌センター(拠点図書館)要員 2人                                                                                                                                                                            |

## 昭和57年度図書受入冊数調

受入掛

| 種別<br>部局    | 購入図書   |        |        | 受贈図書  |       |        | 計      |        | 合計      |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|---------|
|             | 和漢書    | 洋書     | 計      | 和漢書   | 洋書    | 計      | 和漢書    | 洋書     |         |
| 本館          | 4,938  | 1,296  | 6,234  | 1,173 | 281   | 1,454  | 6,111  | 1,577  | 7,688   |
| 医学分館        | 3,487  | 4,941  | 8,428  | 688   | 935   | 1,623  | 4,175  | 5,876  | 10,051  |
| 北青葉山<br>分館  | 1,447  | 5,137  | 6,584  | 1,737 | 6,972 | 8,709  | 3,184  | 12,109 | 15,293  |
| 工学分館        | 3,333  | 4,383  | 7,716  | 519   | 138   | 657    | 3,852  | 4,521  | 8,373   |
| 農学分館        | 2,083  | 1,183  | 3,266  | 481   | 150   | 631    | 2,564  | 1,333  | 3,897   |
| 文学部         | 4,768  | 2,983  | 7,751  | 807   | 453   | 1,260  | 5,575  | 3,436  | 9,011   |
| 教育学部        | 1,020  | 673    | 1,693  | 274   | 196   | 470    | 1,294  | 869    | 2,163   |
| 法学部         | 1,598  | 3,080  | 4,678  | 277   | 41    | 318    | 1,875  | 3,121  | 4,996   |
| 経済学部        | 2,363  | 2,266  | 4,629  | 719   | 63    | 782    | 3,082  | 2,329  | 5,411   |
| 教養部         | 5,055  | 4,895  | 9,950  | 38    | 55    | 93     | 5,093  | 4,950  | 10,043  |
| 情教セ         | 90     | 33     | 123    | 0     | 0     | 0      | 90     | 33     | 123     |
| 応情研         | 60     | 25     | 85     | 0     | 0     | 0      | 60     | 25     | 85      |
| サイクロ<br>R I | 47     | 395    | 442    | 1     | 1     | 2      | 48     | 396    | 444     |
| 大計          | 94     | 11     | 105    | 0     | 0     | 0      | 94     | 11     | 105     |
| 川渡農場        | (16)   | (17)   | (33)   | 0     | 0     | 0      | (16)   | (17)   | (33)    |
| 学生部         | 53     | 35     | 88     | 0     | 0     | 0      | 53     | 35     | 88      |
| 金研          | 143    | 876    | 1,019  | 7     | 41    | 48     | 150    | 917    | 1,067   |
| 農研          | (494)  | (222)  | (716)  | (288) | (42)  | (330)  | (782)  | (264)  | (1,049) |
| 選研          | 99     | 419    | 518    | 58    | 51    | 109    | 157    | 470    | 627     |
| 科研          | 32     | 245    | 277    | 0     | 1     | 1      | 32     | 246    | 278     |
| 速研          | 180    | 389    | 569    | 9     | 10    | 19     | 189    | 399    | 588     |
| 通研          | 139    | 795    | 934    | 2     | 6     | 8      | 141    | 801    | 942     |
| 非水研         | 104    | 594    | 698    | 18    | 14    | 32     | 122    | 608    | 730     |
| 合計          | 31,133 | 34,654 | 65,787 | 6,808 | 9,408 | 16,216 | 37,941 | 44,062 | 82,003  |

備考：川渡農場、農研の受入冊数は農学分館に含む。

## オリエンテーションと図書展

4月になると、図書館では毎年新入生を迎えて図書館利用オリエンテーションや図書展が開かれる。今年も、オリエンテーションは4月11日(月)から15日(金)までの5日間、本館大視聴覚室を会場に行なわれ、800名余の参加があった。今年で3年目を迎えるテレビによるオリエンテーションは、毎回同じ内容の説明ができることなどから

聴く側にも、実施する側にも効果が大きく、3年目にして定着した感がある。

本館展示コーナーでは、「江戸時代における外国語対訳辞書展」が4月5日から27日までの約3週間開催された。これには、本館が所蔵する幕末期の日本人の手になる外国語辞書など約20点が展示され、好評であった。

(参考調査掛)

## 会 議 等

### ○第14回国立大学図書館東北地区協議会

と き：昭和58年4月21～22日

ところ：宮城教育大学附属図書館

出席者：吉岡館長，谷本事務部長，竹原総務課長，熊谷整理課長，徳永閲覧課長，村岡企画渉外掛長，佐藤医学分館事務長，菅野北青葉山分館図書掛長，下飯坂工学分館長，桜田工学分館管理掛長，中島農学分館図書掛長

### ○昭和58年度漢籍担当職員講習会（初級）

と き：昭和58年5月16～20日

ところ：京都大学人文科学研究所附属東洋学文献センター

受講者：書庫掛 吉川和幸

### ○第4回EDCセミナー

と き：昭和58年5月26～27日

ところ：同志社大学

出席者：湯本逐次刊行物掛長

### ○国立大学図書館協議会常務理事会等

と き：昭和58年5月23日

ところ：東京大学附属図書館

出席者：吉岡館長，谷本事務部長

### ○国立大学図書館事務部課長会議

と き：昭和58年5月24日

ところ：東京医科歯科大学

出席者：谷本事務部長，熊谷整理課長，徳永閲覧課長

### ○外国雑誌センター館会議

と き：昭和58年5月25日

ところ：東京工業大学附属図書館

出席者：谷本事務部長，佐藤医学分館事務長，米沢整理掛長

### ○第30回国立大学図書館協議会総会

と き：昭和58年6月9～10日

ところ：北海道大学附属図書館

出席者：吉岡館長，谷本事務部長，竹原総務課長，熊谷整理課長，佐藤医学分館事務長

（企画渉外掛）

## 第13回 国立大学図書館東北地区協議会

標記の会議は4月21～22日の両日，宮城教育大学で開催された。本学から吉岡館長，谷本事務部長，竹原総務課長，熊谷整理課長，徳永閲覧課長，村岡企画・渉外掛長，佐藤医学分館事務長，菅野北青葉山分館図書掛長，下飯坂工学分館長，桜田工学分館管理掛長，中島農学分館図書掛長が出席した。

協議に先立ち，大塚宮城教育大学長の挨拶があり，続いて議長は慣例により当番館の遠藤館長が選出された。議長の進行により，出席者の自己紹介があり議事に入った。

一般報告として，東北大学谷本事務部長から，地区の活動状況，学術情報センターシステムの現況等の報告があり，つづいて下記の議題について協議が行われた。

- (1) 第30回国立大学図書館協議会総会提出協議について
- (2) 国立大学図書館協議会の諸問題について
- (3) 学術情報センターシステムにむけての各大学の対応状況について

### (4) 第5回実務者研修会について

(5) 今日における図書館問題をめぐって（談話）  
東北地区として第30回国図協総会に提出する協議題として

### (7) 学術情報センター設置の促進方について

(f) 学術情報センター・システムにむけての職員の資質向上をはかるための研修機会の増加について

を提出することになり，文部省等に対して特に要望すべき事項として，学術情報システムの進行状況から，昨年本協議会が提出した要望書にもりこまれている事項を重ねて要望事項とするとともに地区ネットワーク形成にむけて必要な人材の確保についても配慮されることを要望することとなった。

なお，昭和58年度の理事館および当番館について次のように確認した。

理事館 山形大学附属図書館

理事館及び地区連絡館 東北大学附属図書館

次期当番館 山形大学附属図書館

（企画渉外掛）

## 附 属 図 書 館 商 議 会 商 議 員 名 簿

昭和58. 5. 1. 現在

| 所 属       | 氏 名     | 任 期                  | 所 属     | 氏 名     | 任 期                  |
|-----------|---------|----------------------|---------|---------|----------------------|
| 図 書 館 長   | 吉 岡 昭 彦 |                      | 理学部教授   | 高 柳 洋 吉 | 57. 11. 16~59. 3. 31 |
| 医 学 分 館 長 | 山 本 敏 行 |                      | 医学部教授   | 河 本 和 友 | "                    |
| 北青葉山分館長   | 中 島 威   |                      | 歯学部教授   | 青 木 健   | 58. 5. 1~60. 3. 31   |
| 工 学 分 館 長 | 下飯坂 潤 三 |                      | 薬学部教授   | 山 中 宏   | 57. 5. 1~59. 4. 30   |
| 農 学 分 館 長 | 金 田 尚 志 |                      | 工学部教授   | 木 村 正 行 | 57. 11. 16~60. 3. 31 |
| 事 務 局 長   | 根 本 松 彦 |                      | 農学部教授   | 堀 裕     | "                    |
| 文学部教授     | 寺 田 隆 信 | 58. 4. 1~60. 3. 31   | 教養部教授   | 佐 藤 俊 昭 | 58. 4. 1~59. 3. 31   |
| 教育学部教授    | 松 野 豊   | 57. 11. 16~60. 3. 31 | 金 研 教 授 | 広 川 吉之助 | 57. 11. 16~59. 3. 31 |
| 法学部教授     | 小 嶋 和 司 | 57. 11. 16~59. 3. 31 | 科 研 教 授 | 藤 崎 春 雄 | 57. 11. 16~60. 3. 31 |
| 経済学部教授    | 渡 辺 寛   | 58. 4. 1~60. 3. 31   |         |         |                      |

## 人 事 異 動

昭和58. 4. 1. 現在

| 発令年月日    | 旧 官 職                   | 氏 名     | 新 官 職         | 備 考 |
|----------|-------------------------|---------|---------------|-----|
| 58. 4. 1 | 附属図書館 事務部長              | 長 尾 公 司 |               | 辞 職 |
| "        | 広島大学附属図書館 事務部長          | 谷 本 幹 男 | 附属図書館事務部長     | 転 任 |
| "        | 図書館情報大学附属図書館<br>図書館情報課長 | 熊 谷 俊 夫 | 整理課長          | "   |
| "        | 整 理 課 長                 | 柿 沼 正 男 | 弘前大学附属図書館事務部長 | 昇 任 |
| "        | 閲覧課 課長補佐                | 中 島 通 昌 | 旭川医科大学教務部図書課長 | "   |
| "        | 閲覧課 相互利用掛長              | 佐 藤 定 夫 | 閲覧課 閲覧掛長      | 配置換 |
| "        | 秋田大学附属図書館 受入係長          | 佐 藤 正 弘 | 閲覧課 相互利用掛長    | 転 任 |
| "        | 工学分館 図書掛長               | 桜 田 俊一郎 | 工学分館 管理掛長     | 配置換 |
| "        | 整 理 課 文部事務官             | 橋 原 孝 夫 | 工学分館 整理・運用掛長  | 昇 任 |
| "        | 総 務 課 経理主任              | 菊 地 勝   | 薬学部 用度主任      | 配置換 |
| "        | " 文部事務官                 | 伊 藤 希 子 | 医学部附属病院 文部事務官 | "   |
| "        | 経理部経理課 "                | 上 山 茂 美 | 総務課 (会計掛主任) " | "   |
| "        | 整 理 課 "                 | 塚 田 弘 子 | " "           | "   |
| "        | 閱 覧 課 "                 | 佐々木 勝 義 | 整理課 "         | "   |
| "        | " "                     | 相 川 品 子 | " "           | "   |
| "        | " "                     | 佐 藤 義 則 | " "           | "   |
| "        | 総 務 課 "                 | 佐 藤 博 子 | 閲覧課 "         | "   |
| "        | 工学分館 "                  | 近 江 淳 子 | " "           | "   |
| "        | 整 理 課 "                 | 松 井 好 次 | " "           | "   |
| "        |                         | 米 澤 誠   | " "           | 採 用 |
| "        |                         | 湯 目 昌 史 | 医学分館 "        | "   |
| "        | 工学分館 文部事務官              | 須 田 仁   | 工学部 "         | 配置換 |
| "        |                         | 屋 代 紀 子 | 農学分館 事務補佐員    | 採 用 |

# お知らせ

## ○入館券の交付について

東北大学附属図書館（本館）を利用する本学の教職員及び学生は、利用者として登録をし入館券の交付を受けて下さい。交付を受けていないと図書館の利用ができませんのでご注意下さい。

入館券の申込受付は、教職員・院生はメインカウンター（1階）、学生は開架閲覧室カウンター（2階）で常時おこなっています。なお教養部新入生でまだ入館券・貸出券の交付を受けていない方はメインカウンターまでお申し出下さい。

## ○時間外開館について

昭和58年度の時間外開館の実施期間および開館時間は下記の通りです。

記

実施期間 昭和58年4月11日（月）～7月16日（土）

9月5日（月）～12月24日（土）

昭和59年1月17日（火）～2月25日（土）

開館時間 平日 17時～20時

土曜日 12時30分～17時

## 昭和57年度 本学教官の受贈図書紹介

| 寄 贈 者 名      | 著 者 名                                | 書 名                                              | 定 価    | 発 行 所                                          | 発行年  |
|--------------|--------------------------------------|--------------------------------------------------|--------|------------------------------------------------|------|
| 服藤 弘司（法・教授）  | 服藤 弘司                                | 幕藩体制国家の法と権力Ⅴ 相続法の特質                              | 12,000 | 創文社                                            | S57  |
| 源 了圓（文・教授）   | 源 了圓                                 | 教育学大全集Ⅰ 文化と人間形成                                  | 1,800  | 第一法規出版                                         | 〃    |
| 鈴木 良隆（経・助教授） | 鈴木 良隆                                | 東北大学経営研究双書 経営史 イギリス産業革命と企業者活動                    | 3,200  | 同文館出版                                          | 〃    |
| 徳永 重良（経・教授）  |                                      | 昭和50年度 一般研究報告書 都市住民の生活問題                         | 非売品    | 国民生活センター                                       | S51  |
| 〃            |                                      | 〃 〃 自治体における消費者教育の現状                              | 〃      | 〃                                              | 〃    |
| 〃            |                                      | 昭和51年度 〃 生活意識と経済的行動に関する研究                        | 〃      | 〃                                              | S52  |
| 〃            |                                      | Bonner Almanach 1980/81 Politik zum Nachschlagen |        | Presse-und Informationsamt der Bundesregierung | 1981 |
| 〃            | 原 田 昌 範                              | 野村證券の秘密                                          | 1,200  | こう書房                                           | S57  |
| 曳野 宏（薬・教授）   | 曳野 宏                                 | 福島県薬用植物誌 第1集 蘭園薬断                                | 非売品    | 薬用植物誌刊行会                                       | 〃    |
| 篠田 糺（医・名誉教授） | 篠田 糺                                 | 篠田糺言行録                                           | 〃      | 杜陵印刷                                           | 〃    |
| 菅原 邦朋（教養・教授） | 中 川 良 一                              | ベーオウルフ研究 一韻律と文構造                                 | 8,500  | 松柏社                                            | 〃    |
| 小嶋 和司（法・教授）  | 小嶋 和司                                | 憲法学講話                                            | 3,800  | 有斐閣                                            | 〃    |
| 金谷 治（文・教授）   | 金谷 治 編                               | 中国における人間性の探究                                     | 10,000 | 創文社                                            | S58  |
| 吉岡 昭彦（文・教授）  | 吉岡 昭彦 編著                             | 政治権力の史的分析                                        | 2,600  | 御茶の水書房                                         | 1975 |
| 〃            | 〃                                    | イギリス資本主義の確立                                      | 1,500  | 〃                                              | 1968 |
| 〃            | 〃                                    | イギリス地主制の研究                                       | 1,400  | 未来社                                            | 1967 |
| 〃            | 吉岡昭彦, 成瀬治編                           | 近代国家形成の諸問題                                       | 2,000  | 木鐸社                                            | 1979 |
| 〃            | 吉岡 昭彦                                | 近代イギリス経済史                                        | 1,800  | 岩波書店                                           | 1981 |
| 〃            | 〃                                    | インドとイギリス                                         | 320    | 〃                                              | 1975 |
| 加藤 鐵三（薬・教授）  | （日本薬学会）<br>（第15回複素環化学討論会）<br>（準備委員会） | 第15回環化学討論会講演要旨集                                  | 非売品    | カガワ印刷                                          | S57  |
| 吉田震太郎（経・教授）  | 吉田震太郎 編著                             | 行政改革                                             | 1,500  | 社会主義協会出版                                       | 1983 |
| 服藤 弘司（法・教授）  | 服藤 弘司                                | 幕藩体制国家の法と権力Ⅵ 刑事法と民事法                             | 12,000 | 創文社                                            | S58  |

東北大学附属図書館報「木遣子」 第8巻 第1号（通巻第29号）発行日 昭和58年5月31日

編集委員長 千葉龍郎 編集委員 橋本美知子, 松元義正, 阿部佳市, 吉川和幸

発行人 谷本幹男 発行所 東北大学附属図書館 仙台市川内 電話 代表 22-1800 (2408)